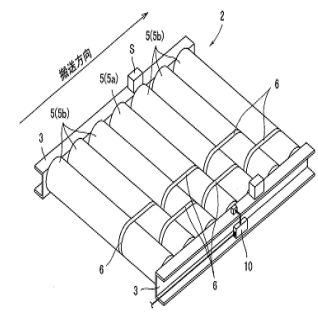


報告書作成日 ●●●●年●●月●●日
 受注日: ●●●●年●●月●●日
 入金確認日: ●●●●年●●月●●日

平成29年度中小企業等特許情報分析活用支援事業 特許情報分析報告書(③審査請求段階)

●●●株式会社
 ご担当者 御中

案件番号 NO.15-XXXXXX

調査対象案件			
出願番号・ 優先権主張番号 (出願日・優先日)	特願2014-XXXXXX号 (2014.11.18)	発明の名称	●●●装置、●●●システム及び●●●コントローラ
公開番号 (公開日)	-	出願人名	●●●株式会社
発明者名	●●●●他3名	代理人名	●●●●
調査対象請求 項番号	<ul style="list-style-type: none"> ・請求項1 ・請求項2 ・請求項3 ・請求項4 ・請求項5 ・請求項6 ・請求項7 ・請求項8 ・請求項9 ・請求項11 		

調査結果および評価

先行資料①～⑤のいずれにも本件発明の重要な特徴である「搬送物の移動に伴って、搬送物の搬送先に関する情報を上流側のゾーンから下流側のゾーンに受け渡す」ための構成が開示されておりません。よって、本件発明は、現請求項の内容における権利化は可能であると推察致します。

調査の概要			
使用データベース	CKS-web	調査対象	特許・実用新案1993年1月1日～2016年1月17日
調査分類 (IPC)	B65G ・39/00 (2006.01) ローラウェイもしくは他の型の機械的コンベヤに組み込まれたローラ、例、駆動ローラ、またはその構成(ローラウェイのローラの駆動伝動装置B65G13/06) ・47/00 (2006.01) コンベヤに関連して物品または物質の取り扱い装置; そのような装置を用いる方法		

検索式	IPC=[B65G39+B65G47]*(AB+CLM)=[コンベア+コンベヤ]*(AB+CLM)=[目的+搬送+移送+仕向け]*(AB+CLM)=[情報+バーコード+ICタグ+センサ+検知+検出+感知]*ALL=[仕分け+分類]		
ヒット件数	5件	スクリーニング件数	416件

調査：株式会社プロパティ
 報告責任者：陸 文晶
 報告作成者：武田守弘

調査対象案件と抽出資料との対比表

請求項	判定	特開2014-XXXXXX号 (2014.XX.XX)	① 特開平07-41155 自動識別システムを備えた 貨物仕分け装置 三菱工業	② 特開平08-127415 自動仕分け装置 明電舎	③ 特開2001-19151 搬送物品仕分け方法およ び搬送物品仕分け装置 三菱重工業	④ 特開2002-29613 商品仕分けシステム エイティールアンドシー	⑤ 特開2010-100416 コンベア装置、並びに、コン ベア制御装置 伊東電機
		抽出文献種別 (同一・類似・参考)	参考	参考	参考	参考	参考
1	問題なし	搬送物をスタート位置から目的場所に搬送するコンベア装置であって、	○ 【0008】【図1】	○ 【0021】【図1】	○ 【0024】【0025】【図1】	○ 【0012】【図1】	○ 【0027】【図1】
		少なくとも一個の搬送物を載置可能な長さを有する複数のゾーンに分割されていて当該ゾーンを跨いで搬送物を搬送するコンベア装置において、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	○ 【0027】【図1】
		前記複数のゾーンには搬送物を直線的に搬送する直線搬送ゾーンと、	△ 【0008】【図2】	△ 【0021】【図1】	△ 【0024】【図1】	△ 【0012】【図1】	○ 【0027】【図1】
		搬送物の搬送方向を選択して送り出す搬送方向変換ゾーンとを含み、	△ 【0009】【図2】	△ 【0021】【図1】	△ 【0025】【図1】	△ 【0012】【図1】	記載無し
		さらに少なくとも一台の搬送物特定装置と、	△ 【0008】【図1】	△ 【0022】【図1】	記載無し	○ 【0012】【図1】	記載無し
		搬送物の搬送先に関する情報をいずれかのゾーンに発信する初期情報発信手段を有し、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
		各ゾーンは搬送物の搬送先に関する情報を一時的に記憶する搬送場所記憶手段と、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
		上流側のゾーンから搬送物の搬送先に関する情報を受けとる情報受入れ手段と、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
		下流側のゾーンに搬送物の搬送先に関する情報を発信する情報発信手段とを有し、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
2	問題なし	搬送物をゾーンを跨いで移動させるのに伴って、搬送物の搬送先に関する情報を上流側のゾーンから下流側のゾーンに受け渡していくことを特徴とする	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
		直線搬送ゾーンはそれぞれ個別に動力を有していて他のゾーンから独立して駆動・停止をさせることが可能であり、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	○ 【0028】【図1】
		且つ直線搬送ゾーンはその上に搬送物があるか否かを検知する在荷センサーを有し、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	○ 【0029】【図2】
3	問題なし	直線搬送ゾーンを駆動したか否かと、在荷センサーが搬送物の存在を検知したか否かを契機として搬送場所記憶手段に記憶させた搬送物の搬送先に関する情報を消去及び/または書き換えることを特徴とする請求項1に記載のコンベア装置。	記載無し	記載無し	△ 【0042】	記載無し	記載無し
		直線搬送ゾーンはそれぞれ個別に動力を有していて他のゾーンから独立して駆動・停止をさせることが可能であり、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	○ 【0028】【図1】
		且つ直線搬送ゾーンはその上に搬送物があるか否かを検知する在荷センサーを有し、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	○ 【0029】【図2】
4	問題なし	自己の直線搬送ゾーンが駆動し、且つ在荷センサーが搬送物の存在を検知しない状態から搬送物の存在を検知した状態に変化したことを契機として搬送場所記憶手段に記憶させた搬送物の搬送先に関する情報を書き換えることを特徴とする請求項1または2に記載のコンベア装置。	記載無し	記載無し	△ 【0042】	記載無し	記載無し
		各ゾーンには固有のアドレスが設定されていることを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載のコンベア装置。	記載無し	記載無し	△ 【0030】【図2】	記載無し	記載無し
5	問題なし	前記固有のアドレスを自動設定することができることを特徴とする請求項4に記載のコンベア装置。	記載無し	記載無し	△ 【0030】【図2】	記載無し	記載無し

調査対象案件と抽出資料との対比表

6	問題なし	コンベア装置のレイアウトを表示する表示装置を有することを特徴とする請求項1乃至5のいずれかに記載のコンベア装置。	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
7	問題なし	他の装置で作成した図面情報を取り込んで、前記表示装置に表示するレイアウトを作成可能であることを特徴とする請求項6に記載のコンベア装置。	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
8	問題なし	複数のゾーンにはその上に搬送物があるか否かを検知する在荷センサーがあり、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	○ 【0029】【図2】
		ーまたは複数のゾーンを制御するゾーンコントローラを有し、	記載無し	△ 【0022】【図1】	記載無し	記載無し	○ 【0028】【図1】
		当該ゾーンコントローラに前記搬送場所記憶手段と、前記情報受入れ手段と、前記情報発信手段が内蔵されており、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
		且つ前記在荷センサーの信号がゾーンコントローラに入力されることを特徴とする請求項1乃至7のいずれかに記載のコンベア装置。	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
9	問題なし	請求項1乃至8のいずれかに記載のコンベア装置と他の設備を含むコンベアシステム、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
		又は請求項1乃至8のコンベア装置を複数含むコンベアシステムであって、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
		コンベアシステムに含まれる個々のコンベア装置及び設備を個別に制御する個別制御装置と、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
		コンベアシステムに含まれる前記個別制御装置とを統括制御する統合コントローラを有することを特徴とするコンベアシステム。	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
11	問題なし	少なくとも一個の搬送物を載置可能な長さを有する複数のゾーンに分割されていて当該ゾーンを跨いで搬送物を搬送するコンベア装置であって、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
		複数のゾーンにモータと、ゾーン上に搬送物があるか否かを検知する在荷センサーを有するコンベア装置に使用され、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
		ー又は複数のゾーンを制御し、モータに電力を供給する機能を備えたゾーンコントローラにおいて、	記載無し	△ 【0022】【図1】	記載無し	記載無し	記載無し
		前記在荷信号の信号が入力可能であり、搬送物の搬送先に関する情報を一時的に記憶する搬送場所記憶手段と、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
		上流側のゾーンから搬送物の搬送先に関する情報を受けとる情報受入れ手段と、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
		下流側のゾーンに搬送物の搬送先に関する情報を発信する情報発信手段とを備え、	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し	記載無し
		自己が制御するゾーンのモータが駆動し、且つ在荷センサーが搬送物の存在を検知しない状態から搬送物の存在を検知した状態に変化したことを契機として搬送場所記憶手段に記憶させた搬送物の搬送先に関する情報を書き換えることを特徴とする	記載無し	記載無し	△ 【0042】	記載無し	記載無し
コメント		新規性あり	新規性あり	新規性あり	新規性あり	新規性あり	